

総務文教

十一月八日から十一日まで

での日程で、静岡県熱海市、掛川市、三重県津市において調査視察を実施しました。熱海市では防災対策について調査しました。自主防災組織団体があり、防災資機材の購入に補助制度を設けるなど、組織の育成と活性化に努めていました。

また、同報無線の難聴地区には、個別受信機の配付や、FM放送を活用し、携帯ラジオで防災情報を受信

観光経済

十一月八日から十一日までの日程で、岡山県倉敷市の「倉敷フィルム・コミッション」の状況、愛媛県西条市の豊富な水資源を活用したビール工場の状況を調査視察しました。

その中で、「倉敷フィルム・コミッション」は、映画やCM等のロケを誘致することにより、映像を通じてその土地の魅力を全国に発信し、そのことによって、観光の振興、地域経済の活性化につなげていくことを

できるシステム等を導入し情報伝達するなど、当市の防災対策に参考になる事業でした。

掛川市では、生涯学習について調査し、「住民参加と協働、報徳精神によって優しくなる、手をつなぐ、未来を拓く」をキャッチフレーズに街づくりがすすめられていました。

津市においては、「小中一貫教育」について調査し大規模校、小規模校で実施し、「地域教育委員会」を設け、住民の声を学校教育に十分取り入れながら進めるなど、

目的としています。

平成十五年に設立後、これまで約五十件におよぶ映画等のロケの誘致に成功し、ロケに必要な各種手続き、ロケに参加する方々の宿泊場所の紹介等の協力をしてきたとのこと。

発足してからも間もないため、目的の一つである観光客の増加は、まだ直接的には見られないものの、経済面においては着実に効果が現れているとのことであり、結果的に地道な活動が実を結ぶのではないかとの見込みがありました。当市には、世界に名立た

積極的な取り組みが見られました。



掛川市での総務文教委員

常任委員会視察報告

る「十和田湖」「奥入瀬渓流」があり、その他にも風光明媚な場所が数多くある現状を考え、今回の調査視察を今後の市政に反映させていきたいと思えます。

民生福祉

八月一日から三日までの日程で、北海道富良野市の廃棄物の処理及びリサイクル事業についてと旭川市の子育て支援の取り組みについて、調査視察した。

富良野市は昭和五十八年から「生ゴミの分別」「コンポスト化」に取り組んでおり、平成十三年から「燃やさない・埋めない・リサイクル99」を基本理念として、

十四種分別を実施、平成十六年には資源化率九三%を実現した。環境問題について市民の理解を得て市民・行政が一体となって取り組んだ結果であり、見習うものが多々あった。旭川市では少子・核家族化が進み、地域社会の希薄化が顕著になっている中で子育て中の親たちが育児に困り、多様な不安を抱えている中、子育て支援センター事業、仕事と子育てに係る負担を緩和するために「ファミリーサポートセンター事業（保育所など福祉施設として整備され、また、新婚、子育て中、高齢者など幅広い世代に合わせるなど、居住環境に工夫を凝らしたものであった。また、真田町のスポーツランドは、メイングラウンドを始め芝生のグラウンドが六面あり、レセプションルームを備えた管理センター、各グラウンドには司令塔などが整備されていた。

旭川市では少子・核家族化が進み、地域社会の希薄化が顕著になっている中で子育て中の親たちが育児に困り、多様な不安を抱えている中、子育て支援センター事業、仕事と子育てに係る負担を緩和するために「ファミリーサポートセンター事業（保育所など福祉施設として整備され、また、新婚、子育て中、高齢者など幅広い世代に合わせるなど、居住環境に工夫を凝らしたものであった。また、真田町のスポーツランドは、メイングラウンドを始め芝生のグラウンドが六面あり、レセプションルームを備えた管理センター、各グラウンドには司令塔などが整備されていた。



旭川市での民生福祉委員

建設

十一月八日から十日までの日程で、群馬県伊勢崎市の駅周辺総合開発事業、長野県真田町の管平高原スポーツランド「サニアパーク管平」を調査視察した。

伊勢崎市では、中心市街地における居住人口の増加や子育て支援機能の充実を目的とした「iタワー」の森・保育所（十三階建の市営住宅）を駅から徒歩三分のところに建設。一階は保

育所など福祉施設として整備され、また、新婚、子育て中、高齢者など幅広い世代に合わせるなど、居住環境に工夫を凝らしたものであった。また、真田町のスポーツランドは、メイングラウンドを始め芝生のグラウンドが六面あり、レセプションルームを備えた管理センター、各グラウンドには司令塔などが整備されていた。

この施設と地元宿泊業者が連携し、年間では（五月、十月）、ラグビーで八百七十、サッカーで二百五十ものチ



真田町での建設委員



西条市での観光経済委員